

# SYMPHONY

124 号令和 4 年 3 月 1 日  
社会福祉法人 七恵会  
第三長上苑 発行

## コロナウイルス対策について

現在も新型コロナウイルスの感染状況は収まるどころか、市内でも多くの感染者が発生し、高齢者施設でもクラスターの発生が相次いで報告されています。このような状況下、当施設も感染対策として、職員は出勤前に検温と体調確認をして勤務、職種によってはフェイスシールドの着用を義務付けています。工作中はもとより日常的にマスク着用・換気・手洗い等の感染対策を講じています。

また、これだけ感染が拡大し市中感染も疑われる現在、いつ職員が感染するかわからない状況でもありません。そのため、職員には自身の体調が思わしくないとき、同居者などに新型コロナウイルスの症状がみられた場合には勤務する前に報告をするようにしています。今後もこのような状況が続くと予想される中、入居者の皆様は2月中に3回目のワクチン接種が無事終了し、職員も順次ワクチン接種を実施しております。

引き続き面会も以下の方法で行ってまいります。入居者の皆様、ご家族の皆様には、ご迷惑をおかけいたしますがご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

この先も感染予防に徹底して取り組んでまいりますので、ご協力のほど何とぞよろしくお願い申し上げます。

施設長 水谷秀夫

## 面会について

○面会方法：窓越し面会とオンライン面会とさせていただきます。

面会をされるには事前に予約が必要となります。

予約連絡先 053-411-1133(第三長上苑)

○面会時間：月曜日～金曜日の 9:30～15:00 までとなります。

(9:30 に面会開始、15:00 が、その日の最後の面会開始となります)

※詳しくは予約の際にお尋ねください。



窓越し面会の様子

### ☆看護師より

2月25日(金)に、第三長上苑の入居者様へ、新型コロナワクチンの3回目接種を行いました。

1・2回目の接種はファイザー製、3回目はモデルナ製となります。摂取量が前回の半分の量となり、前回副反応がみられなかった方は今回も大丈夫であろうとのことです。

ご家族様も副反応を不安に感じていると思いますが、予防接種を受けることで万一感染した場合でも軽度で済む場合が多いと言われています。入居者様が、重篤な状態なって苦しまれることのないように願っております。

コロナ禍でお願いすることばかりですが、予防接種にご理解をお願いします。

**第三長上苑 TEL 053-411-1133**

## 採用事前研修

当法人では毎年新卒採用職員に対して、採用事前研修を実施しています。

4月から介護職として採用予定の学生12名にむけ2月2日(水)説明会が開催されました。説明会では配属先の伝達、事前研修の心がまえ・研修の目的・感染予防対策について各施設の役職者から説明がありました。参加者は学生服やスーツに身を包み、緊張した様子でしたが、志望動機を発表する姿や真剣に話を聞きながらメモをとる姿は社会人になるための準備ができていると感じることができました。

2月・3月の研修期間はまだ学生の身分ではありますが、配属先の施設に入職前の現場体験を、学校やそれぞれスケジュールに合わせて行い入居者様や先輩職員と関わり、施設に慣れることで、介護業務の準備をすることを目的としています。研修中は1ヶ月後の目標と日々の目標を立て、各部署共有することで受け入れる側も新人職員を育てる準備を始めていきます。

介護人材が不足していると言われる中、当法人を就職先に選んできた人材を社会人・法人職員として育てていく責任を重く受け止めつつ、七恵会に就職して良かったと感じてもらい、介護職としての喜びを見つけながら成長できるように支えていきたいと思っております。

課長補佐 益田 八千代

## 感染症対策委員会より

1月中旬からノロウイルスによる胃腸炎が2階入居者様、職員に多発しました。かねてより感染症対策として集団感染を防ぐマニュアルを作成しておりましたので、即座に対応しました。しかし、感染は広がり終息までに10日間かかってしまいましたが、幸い他のフロアでは感染者は発生しませんでした。現在対応の振り返りを行っており、今後感染症対策の一層の強化をしていきたいと思っております。

感染症対策委員会 委員長 市丸 行見

## 3月の行事食 ちらし寿司

3月3日(木)には、「ちらし寿司」を提供いたします。

初まりは諸説あるようですが、江戸時代後期に、寿司職人の「まかない飯」として始まったと言われています。今ではお祝い事があると、食べる人が多いようです。ちらし寿司の素も市販されており、自宅で気軽に作ることもできます。

甘海老、とろまぐろなど海の幸で彩られた華やかなちらし寿司をご賞味いただきます。



# レクリエーション活動など

新型コロナウイルスの感染拡大が止まらず、第三長上苑でも以前行っていた行事の中止やボランティアの来苑が中止を余儀なくされ、日々制限の多い生活となっています。

そんな中でも、入居者様に限らず、人は食べることが大きな楽しみとなっています。美味しいもの、好きなものを食べている時、誰もが笑顔になり、幸せを感じます。また、生命の維持に必要な食べ物を美味しく加工し食するというのは、人間だけが行っています。

そこで、第三長上苑では、入居者様の誕生日や季節の行事などに合わせ出前を取るなどしています。

出前は常食となりますので、嚥下に不安を抱えている入居者様には、食形態に合わせた食事を用意させていただいています。

他にも、書道、散歩、日光浴などを不定期ですが、入居者様の心身の活性化のため行っています。

企画を行う際には、感染対策の徹底を図り、安全のため職員を多く配置するなどの対応をしています。入居者様が少しでも笑顔を見せて下さるよう取り組んでまいります。

これからもご家族様のご理解とご協力をお願い致します。



## 3月の行事予定

日	曜日	時間	内容
2	水	16:00	栄養部署会議
3	木	15:30	フラワーアレンジ
4	金	14:00	天王病院 回診
8	月	未定	坂の上 FCL 回診
8	月	16:10	職場環境改善委員会
14	月	9:00	理美容
15	火	10:30	防災訓練
17	木	15:00	経口維持会議
18	金	14:00	天王病院 回診
21	月	未定	体重測定
21	月	16:10	認知症ケア委員会
22	火	16:10	ライフサポート委員会
23	水	10:00	運営推進会議
24	木	17:00	誕生月研修
25	金	10:00	自動車文庫
25	金	16:10	リスク委員会
29	火	未定	坂の上 FCL 回診
30	水	9:00	採用オリエンテーション
31	木	9:00	採用オリエンテーション

## 雑飾り

2月6日(日)入居者様と、お雛様の飾りつけを行いました。

丁寧に取り出し、調整しながら美しいお雛様が飾られると、「わたしゃ、こんないいのは買ってもらえなかったよ。」皆さんは飾り終えた後も、しばらく眺めていらっやいました。しばし童心にかえった楽しいひと時でした。



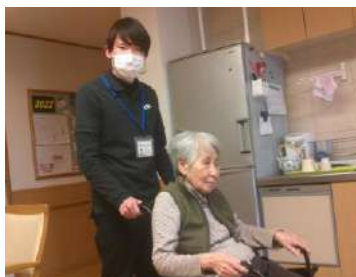
## 入職前の現場体験

この春、第三長上苑へ入職予定の山田竜太郎さんが、現場体験を行っています。配属ユニットは1階の「優ユニット」です。

まずは入居者様の顔と名前を覚えることから始まり、少しずつ直接介護に携わっていきます。七恵会ではプリセプターという先輩職員が新人職員に寄り添って育てていく制度があります。仕事として介護を行っていくうえで、悩んだり、苦しむときもあると思いますが、そんな時、一緒に悩み、支えてくれるのがプリセプターです。

プリセプターだけでなく、職員みんなが、山田さんを大切に育てていくつもりです。

あたたかく見守っていただけますようお願い申し上げます。



## 実習生の受け入れ

令和4年2月1日～3月11日までの間の23日間、聖隷クリストファー大学介護福祉専門学校の生徒さんが2名、第三長上苑で実習を行っています。

実習の中で、学校で学んだ知識、技術を介護の現場で活用し、コミュニケーション、介護支援技術の実践、多職種協働についての理解、また実習中に一人の入居者様を選定し、その方の介護計画の立案、実施のプロセスを学ぶのが目的となっています。

残りの期間も、体調管理を行い実りのある実習となるよう支援していきます。

これからの介護の将来を担う人材を育てるためにも、感染対策を徹底して、実習生を積極的に受け入れていく方針です。

## 赤えんぴつ

先月の月間予定表に誤りがあり、申し訳ありませんでした。ご指摘をいただきありがとうございました。繰り返すことのないよう気をつけてまいります。

新入職員を迎える時期となりました。第三長上苑には、3年ぶりの新人が入職します。

すでにユニットへ入り、先輩職員について業務を学んでいます。正式な入職は4月からとなりますが、先輩の良いところを吸収しようとメモを取り、質問をして頑張っています。新人職員を育てることは、自分自身も成長させます。

ご家族の皆様のご理解とご支援も職員を育てる大きな支えとなります。

今後ともよろしくお願い致します。

第三長上苑 守屋三千夫

